

鹿屋市立鹿屋女子高等学校グランドデザイン
『地域に親しまれ愛される学校』
『しなやかで豊かな感性を持ち社会に貢献できる人材の育成』

地域の発展に貢献
できる人材

学校教育目標 校訓「正しく、やさしく、すこやかに」

- 知・徳・体の調和のとれた心豊かでたくましい人間形成
- 真理と正義を愛し、個人の価値を尊び、勤労と責任を重んじ、自主的精神に充ちた人材の育成
- 心身ともに健全で、国際社会に寄与する有為な人材の育成

教育方針

- (1)正しい判断力、「生き抜く力」を備えた、心豊かで活力に充ちた生徒の育成に努める。
- (2)生徒一人一人を大切にし、個性や能力の伸長に努める。
- (3)各学科の特長を生かした教育を推進しながら、学科・学年の連携を図った有機的な教育活動を推進する。
- (4)開かれた学校づくりを推進する。
- (5)健康・安全教育を推進する。

育成を目指す資質・能力
論理的・批判的思考力 対話力 表現・発信力
マネジメント力 英語活用能力 メタ認知力
健康管理力 積極性 協働性

教育活動

○3学科の特長を生かした活動

- ・普通科における少人数学習、習熟度学習
- ・専門学科における資格取得、検定合格
- ・小論文指導
- ・総合選択制の実施(多様な進路実現)
- ・ICTを活用した国際交流
- ・徹底した面接指導

○市立高校の特色を生かした活動

- ・地域連携活動, 地域貢献
キッズチャレンジフェスタ
キッズビジネスタウン
- ・地域行事への積極的参加
- ・地域人材の活用

○女子高の特色を生かした活動

- ・マナー, 礼法の確立
- ・感性, 共感力を生かした活動
- ・キャリア教育

○特別活動の充実

- ・生徒会活動
- ・家庭クラブ
- ・インターンシップ

普通科

情報ビジネス科

生活科学科

部活動・学校行事・人権教育
国際交流・ボランティア活動

地域に見守られ
地域と共に育つ

地域社会 同窓会

普通科

見通しを立て、「好ましい習慣」「利他の精神」を身につけた上で協働と内省を通し「かけがえのない自分」を探究する生徒

自他の健康に価値を置く豊かな人間性と教養を育ませる。

ICT機器の活用を通して情報・金融リテラシーを育ませる。

社会参画や部活動等を通して、主体的に利他の精神と協働性を育ませる。

検定・資格等

- ・ 数学検定（2級, 準2級）英語技能検定（準1級, 2級, 準2級, 3級）, 漢字検定（2級, 3級）等
- ・ ビジネス文書検定, プレゼンテーション検定, 秘書技能検定等（総合選択制の科目選択による）
- ・ 部活動, ボランティア活動, 地域行事等への主体的な参加

3年次の学習（更なる高みを目指して自らの強みを伸ばす）

思考力・判断力・表現力等の伸長（小論文・面接練習, 共通テスト対策等）

2年次の学習（自ら学ぶスタイルの確立, 強みの再確認）

5教科の基礎・金融リテラシーの定着, 協働性の体得, ICTの活用（総探, 総合選択制, 社会参画等）

1年次の学習（学び方を学ぶ）

基礎学力・好ましい習慣・情報リテラシーの定着, 自己と他者の理解（習慣の見直し, 部活動への加入）

情報ビジネス科

Society 5.0の世界で活躍するために、ビジネススキルやコミュニケーション能力を身につけよう！

金融知識を活用して、将来の役に立つ「資格取得」を目指します。

企業に必要な「会計」「情報」「マーケティング」のスキルを身につけます。

キャリア教育を通して、「地域に貢献できる人材」を育成します。

検定・資格等

- | | | | |
|--------------|--------------------|---------------------|--------------|
| 全国商業高等学校協会主催 | ○ ビジネス計算実務検定（珠算） | ○ ビジネス計算実務検定（電卓） | ○ 簿記実務検定 |
| | ○ 英語検定 | ○ 商業経済検定 | ○ ビジネス文書実務検定 |
| | ○ 情報処理検定（ビジネス情報部門） | ○ 情報処理検定（プログラミング部門） | ○ 財務諸表分析検定 |
| 上級資格 | ○ 日商簿記検定 | ○ 情報処理国家資格（ITパスポート） | ○ 秘書実務検定 |
| | ○ 金融リテラシー検定 | | |

3年次の学習（更なる高みを目指して自ら学ぶ）

課題研究・総合実践・選択（観光ビジネス・財務会計Ⅱ・ビジネスマネジメント・ソフトウェア活用）
様々な実践的な活動をおし、学んだことを活用できる実践力の育成

2年次の学習（自ら学ぶスタイルの確立）

財務会計Ⅰ・原価計算・プログラミング

1年生での学びを活かし、一歩進んだ上級資格へのチャレンジと、地域貢献活動を中心にしたコミュニケーション能力の育成

1年次の学習（学び方を学ぶ）

ビジネス基礎・簿記・情報処理

ビジネスに関する基礎・基本的な知識と技能の習得

生活科学科

資格とは説得力～専門科目で生きる力、資格取得で学びの成果を発揮し、生活を切り開く力を養う～

資格取得で知識と技術を磨かせる。

きめ細やかな指導により専門性を高めさせる。

実践力と自信を自らの力で身に付けさせる。

検定・資格等

- ・ 家庭科技術検定（食物調理・被服製作・保育）4～1級
- ・ 情報処理検定（日本語ワープロ・情報処理・文書デザイン・プレゼンテーション等）4～1級
- ・ 実用英語技能検定・漢字検定・数学検定・秘書実務検定・硬筆書写検定・池坊免状 等

3年次の学習（更なる高みを目指して自ら学ぶ）

生活と福祉, 保育基礎, 生活産業情報, 家庭科専門（ファッション造形, 住生活デザイン, 保育実践）, 課題研究

2年次の学習（自ら学ぶスタイルの確立）

ファッション造形基礎, フードデザイン, 保育基礎, 生活産業情報, 生活文化（茶道・華道・着付け）

1年次の学習（学び方を学ぶ）

家庭総合, 生活産業基礎, ファッション造形基礎, フードデザイン